

1 **タイトル**

2

3

4

5 抄録：英文・和文要約の構成：段落に分けず 1 パラ
6 グラフとし, 図表は引用しない。英文は native speaker
7 や英語に熟達した者の意見を得て正確を期すること。
8 ただし, 実践レポートは英文要約を必要としない。

9

10 キーワード：

11

12

1 **I. 問題と目的**

2 本文はここからです。

3 原稿作成前に、必ず学級経営心理学会 HP 執筆規定を
4 ご一読ください。 (<http://www.jacmp.jp/journal/>)

5 分量：本文は1頁あたり1行24字42行（刷り上が
6 り2段組の1段と同様）とする。全文（題目，要約（400
7 字程度），キーワード，本文（引用文献リスト，図・
8 表を含む），英文タイトル，英文の要約（200語程度）
9 の全て）で刷り上がりの長さが所定のページ数（1編
10 12頁以内）に収まるようにする。

11 提出様式：A4版横書きで左右に5.5cm以上の余白を
12 取り，ワープロ印字をした原稿とする。

13

14 **II. 方法**

15 **1. 調査対象者**

16 本文の構成：基本的には，問題（はじめに），目
17 的，方法，結果，考察，引用文献の順とする。また，
18 本文中の章，節，項には，それぞれ I，II，
19 III・・・，1，2，3・・・，（1），（2），
20 （3）・・・，の番号で表記すること。

Table 1

21

22 **III. 結果**

23

24

25

Figure 1

26 **IV. 考察**

27

28

29

30 **V. 引用文献**

31 引用文献の構成：表記の仕方は，心理学研究，教育
32 心理学研究に準拠する。

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

Table 1 項目得点間の相関係数

Table の番号はゴシックで **Table 1 Table 2 …**とし、タイトルは Table の上に左寄せとします（「表」という表現は、本文中を含め、使わない）。

中の文字が小さすぎないように、かつ鮮明なものにしてください。

図（Figure と書く）と表（Table と書く）は、それぞれ通し番号と題名を書き、1枚の用紙に一つずつ掲載し、原稿末尾に添付する。図の番号と題名はその下部に、表の番号と題名はその上部に書き、説明文はいずれも下部に書く。本文横の空白箇所には、図・表の挿入位置をその番号で指定しておく。図の原稿と写真は明確なものを提出すること。データの提出は採択後とする。データはメールに添付して提出することを原則とする。

Figure の番号はゴシックで **Figure 1**
Figure 2 …とし、タイトルは Figure
の下に左寄せとします（「図」という表
現は、本文中を含め、使わない）。

中の文字等が小さすぎないように、か
つ鮮明なものにしてください。

Figure 1 平均尺度得点の学年間推移